

NEC ものづくり共創プログラム

製造業におけるカーボンニュートラルに向けた実行施策

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。脱炭素社会に向けて各企業は戦略・計画策定フェーズから、本格的な施策実行フェーズへと軸足を移しつつあります。

本セミナーでは、カーボンニュートラル実現に向けた実行・運用フェーズにおけるポイントを中心に、企業がグリーントランスフォーメーション（GX）実現に向け必要となるマネジメント、戦略および実務について解説します。

また、京セラでは革新的なエネルギー関連技術の開発を積み上げながら、クリーンエネルギーが最大活用される脱炭素社会の実現に取り組んでいます。その中で国内初となる蓄電池を活用した再生可能エネルギー「自己託送」実証実験を行っており、その取り組みなどを紹介します。

加えて、NECファシリティーズでは全国約160拠点で施設管理実績を有しており、製造工場における環境負荷低減の取り組みについて、カーボンニュートラルへの対応を中心に、実例を交えながらご紹介いたします。

**開催案内****2022年7月5日（火） 15:00～16:50**

お申し込みはご案内

下記URLもしくはQ

<https://contac>**申込受付を終了しました。**

105/

会場	オンライン（Webセミナー）
対象	工務部門、生産技術部門、ものづくり改革部門、環境推進部門、経営企画部門など、工場や事業所の施設・設備管理における課題をお持ちの部門の方
参加費用	無料
主催	NECファシリティーズ株式会社（NEC ものづくり研究グループ）
お問合せ	〒105-0014 東京都港区芝2-22-12 TEL：03-5730-6110 NECファシリティーズ株式会社 セミナー事務局（営業企画部）

■ ご注意事項

- ・同業者で競合にあたる企業様からのお申し込みはお断りさせて頂きたく、何卒ご了承のほどお願いします。
- ・ものづくり研究グループ非会員の方はお申込みとあわせて、ご入会登録をさせて頂きます。詳細は別途事務局よりご案内いたします。
- ・当日の詳細案内はeメールにて、開催1週間前を目安にご連絡させて頂く予定です。

セミナープログラム

はじめに	15:00~15:05	当日の流れのご説明	事務局
ご挨拶	15:05~15:10	NECファシリティーズ株式会社 代表取締役執行役員社長 松下 裕	
講演①	15:10~15:40	<p>『カーボンニュートラル実現に向け製造業に求められるGXマネジメント』</p> <p>2050年カーボンニュートラル(CN)実現に向け、サプライチェーン全体でのCNを目指す企業の増加に伴い、企業経営と整合性のある独自のGX(グリーントランスフォーメーション)を実現することが企業競争力強化のため重要となります。</p> <p>本セミナーでは、製造業に求められるGXマネジメントや、アビームコンサルティング株式会社 産業インフラビジネスユニット スコープ3削減対策およびデマンドサイド・フレキシビリティ を活用した収益獲得モデル構築の仕方を説明します。</p> <p>アビームコンサルティング株式会社 産業インフラビジネスユニット ダイレクター 山本 英夫</p>	
講演②	15:40~16:10	<p>『カーボンニュートラル実現に向けた京セラの持続可能な再エネ活用』</p> <p>京セラは、TCFDの提言に賛同し脱炭素化共生圏実現のための課題解決に向けてグリーントランスフォーメーションを推進します。国内初となる蓄電池を活用した再生可能エネルギー「自己託送」の実証実験を紹介するとともに、災害時などには地域住民への充電サービスを行うなど、持続可能な社会の実現に向けた実行施策について説明します。</p> <p>京セラ株式会社 経営推進本部 エネルギー事業開発部 サステナブルエンジニアリング部 責任者 草野 吉雅</p>	
講演③	16:10~16:40	<p>『工場における環境負荷低減の取り組み』</p> <p>NECファシリティーズでは工場施設運営を高度化し、エネルギーの最適供給などによりスマートファクトリーの実現を加速させ、経営目線での工場施設運営を提供するなど、工場施設のエネルギー計画立案から設備導入、運用保全までトータルに支援しています。カーボンニュートラルをはじめとした、工場における環境負荷低減の取り組みについて具体的な事例を交えてご紹介します。</p> <p>NECファシリティーズ株式会社 環境ソリューション事業部 マネージャー 森 俊輔</p>	
ご連絡事項	16:40~16:50		

講師ご紹介



山本 英夫 (アビームコンサルティング株式会社 産業インフラビジネスユニット ダイレクター)

大手工業エネルギー会社を経て2001年同社入社。エネルギー供給企業とエネルギー需要家企業が関係する領域を専門分野として、電力・ガス・石油等のエネルギー供給企業に対して営業戦略や新規サービス構築支援プロジェクトを実施すると共に、需要家に対してエネルギーマネジメント改善や新規エネルギー事業立上げ支援等など数多くのプロジェクト実績有。(エネルギー管理士)



草野 吉雅 (京セラ株式会社 サステナブルエンジニアリング部 責任者)

1987年4月、京セラ(株)に入社。研究開発部門に配属、通信インフラシステムの開発および標準化に従事。その後、エネルギーソリューションシステムの開発リーダーを経て、2019年より経営推進本部エネルギー事業開発部に所属し、経済産業省主催のERAB検討会および特定計量制度および差分計量に係る検討会の委員を務め再生可能エネルギー主力電源化の実現に向けた取組みを推進。



森 俊輔 (NECファシリティーズ株式会社 環境ソリューション事業部 マネージャー)

2009年入社。技術開発部門に6年所属し、排水処理の独自技術開発業務に従事。新素材を用いたホウ素排水処理技術の開発を担い、高い処理性能と低ランニングコストを両立したシステムとして実用化。その後現在に至るまで設計部門にて、排水処理設備・排ガス処理設備・純水設備等の環境付帯設備の設計業務を行っている。

お問い合わせは、下記へ

NECファシリティーズ株式会社 セミナー事務局 神野、素野、芥子川、広瀬

TEL 03-5730-6110

URL: <https://www.necf.jp/home/index.html>

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きに当たり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なる場合があります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。